

第 14 回ふれあいトーク（エンジョイライフ in 高岡）会議記録

- 1、日 時 平成 23 年 11 月 24 日（木） 午後 7 時から 8 時
- 2、場 所 高岡市生涯学習センター 研修室 501
- 3、出席者 ・ 外国語指導助手（A L T） 6 名
・ 高岡市国際交流員 1 名
・ 高岡市
高橋市長、関野国際交流室長、島崎広報統計課長

4、会議次第

- (1) 市長挨拶
- (2) 出席者紹介
- (3) 意見交換

.....

意見交換

参加者

- ・ 私の出身の州では、高岡ほど雪は多くない。雪が降ると行政が歩道の雪を完全に除雪する。高岡で消雪装置を初めて見て、とてもユニークだと感じた。しかし、歩道には消雪装置がないので滑りやすい。自転車に乗るのも大変である。

参加者

- ・ 国際交流員や A L T 等高岡に住んでいる外国人で車を持っている人は少ないので、雪が降ると大変困る。

参加者

- ・ 勤務先の学校までは主にバスを利用している。J R よりもバスは頻繁に来るが、ルートや時間帯によっては本数が少なく、便利とは言えない。また、間違えやすいルートが多い。

参加者

- ・ コミュニティバス「こみち」のルートは便利だが、最終のバスが午後 6 時台であり、利用しづらい。

市長

- ・ 確かに富山県は雪が多い。雪をどのように処理するか、雪の時期をどのように暮らすかということは生活上の大きな課題である。

参加者

- ・ 除雪にはたくさんの費用がかかる。

市長

- ・ 降雪量が多い年と少ない年がある。多い年は費用がかかる。
- ・ 皆さんの国ではバスは利用しやすいか。

参加者

- 「こみち」は主に観光スポットを回っている。スーパーマーケットや国道8号沿いの店などに停まれば便利だと思う。また、自転車が利用できる季節はよいが冬は大変なので、冬だけの限定バスがあればよいと思う。
- 高岡は交通面以外ではとても住みやすいところだと感じている。他の地域では、スーパーマーケットがたくさんあっても、車がないと行けないまちが多いが、高岡はそうでなくてよかった。

市長

- 休日はどのように過ごしているか。

参加者

- 富山県内は毎週どこかでお祭りやイベントがある。ただ、どこに行っても同じような感じである。最近では、たかおか国際交流フェスタや富山カレーフェスタに行った。ラーメンまつりやなべ祭りに興味がある。

広報統計課長

- 万葉集朗唱の会に参加した方もおられるのでは。

参加者

- 衣装を着て参加し、とても楽しかった。

市長

- 皆さんが教えている子どもたちの印象はどうか。皆さんの国との違いは感じるか。

参加者

- 一般的に日本人の生徒はいい子が多いが、ある学校では数人不真面目な生徒がいて、教えるのが難しいと感じるときがある。

参加者

- 良いことをしたらほめられる、悪いことをしたら叱られるということがないのではないか。

参加者

- アメリカでは、何か悪いことをしたら罰として掃除をさせられるが、日本では全員で掃除をするので罰にならない。日本に来る前は、中学生を教えるのは難しいのではないかと思っていたが、実際の中学生はかわいいし、とても元気な印象がある。

参加者

- 小学生はどうか。

参加者

- 子どもたちはみんな大好きだが、低学年の児童は特にかわいい。小学校5・6年生はとてにぎやかで、授業を進めるのが大変なことがある。

市長

- 小学生は英語に興味を持っている様子か。

参加者

- 小学生はゲーム形式の授業を行う。中学生はゲーム形式ではなくなるのでまた違う雰囲気がある。

市長

- 小学校での英語の授業は始まったばかりなので、まだ子どもたちは英語に慣れていない。中学校では文法の勉強になるので楽しくないと感じるのかもしれない。

参加者

- 小学生はとてもかわいい。中学生になると授業中に騒ぐ子もいて、教室の後ろの方でゲームをしている子もいる。

参加者

- 授業中は興味がなさそうにしているが、部活動中など授業以外では生徒の方から話しかけてくれる。

市長

- 学校の担当の先生と一緒に授業はどうか。

参加者

- 中学校の先生とは楽しい授業ができている。小学校の先生との関係はあまり良好とは言えない。もともと、小学校の先生のALTに対する印象が良くないこともひとつの原因であると思う。

市長

- JETプログラムが始まって約20年経つが、最初のうちはALTと日本の先生とのコミュニケーション面でのトラブルもあった。小学校での英語の授業は始まったばかりなので、教師の中にはうまくコミュニケーションをとれない人もいるかもしれない。

参加者

- ALT・JTEそれぞれの性格、また、学校の雰囲気によっても違う。

参加者

- 小学校の授業では、ALTが担当の先生にどこまで自分の意見を言えるかという問題がある。小学校の先生は英語を専門として教えている先生ではないので、「少し違う」と感じてそれを言っているのかどうか迷う。

参加者

- 私は小学校でも中学校でも担当の先生と仲良くしている。今の先生とはいいコンビだと思っているが、新年度になると先生の異動があるのが残念だ。

市長

- 私がかつてJETプログラムに関わっていた頃と同じ意見があったり、また違った問題があったりと、とても興味深くお話を聞いている。
- 私自身、アメリカを訪問したときに道を尋ねられて驚いた経験がある。アメリカでは、外国人であるとか、ネイティブであるとかは気にしていないのだと感じた。

参加者

- アメリカやイギリス、カナダはすでに多文化である。

市長

- 子どもたちが将来英語を使う仕事をするかどうかわからないが、日本人にとって日常生活やビジネスで英語を使うことが普通になればもっと勉強に集中できるようになると思う。

広報統計課長

- 高岡で生活をする上で、特に英語での情報があればよいと思うものはあるか。

参加者

- 駅・バス停等の名前が漢字で書いてあるので、ローマ字表記があればわかりやすい。

参加者

- 金沢市のバスでは、英語の案内が放送される。バスの系統に番号があるとわかりやすい。「 経由××行き」という表示だけでは間違えやすい。

参加者

- 万葉線やバスのアナウンスが英語でもあるといい。

参加者

- 万葉線では女性の声のアナウンスの後に、男性の声のアナウンス（土・日曜日、祝日に流れる落語家・立川志の輔さんの案内）があって気になった。初めて聞いた時はびっくりした。

市長

- 今住んでいるところや学校がある地域、中心地など高岡のまちの印象はどうか。

参加者

- 少し暗い印象がある。御旅屋通りは店が閉まっていて寂しい。

市長

- 日本全国でたくさんのまちがシャッター街になっており、対策に困っている。日本の経済状況が悪いということが原因ではなく、例えば高岡では、イオンのような大きな商業施設ができて、そちらの方に人が集まっているということが原因である。

参加者

- アメリカでは大きなチェーン店が多い。日本はスモールビジネスが多いと感じている。

参加者

- カナダのバンクーバー出身だが、バンクーバーと比べると高岡はゆっくりと生活を送っているという雰囲気がある。

市長

- まちを元気にするために、何かヒントがあったら教えていただきたい。

参加者

- まちを片付け、きれいにすればいいのではないか。高岡駅から御旅屋通りにかけてや、ウイング・ウイング高岡の付近をもう少しきれいにすれば、まちの良さをアピールできると思う。

参加者

- 商店街の閉まっている店はシャッターが下りてしまい、誰も使わないままになっている。バンクバーではすぐに次の店がオープンする。

参加者

- ハワイでは、ショッピングモールより小さな店の方が人気がある。1つの店をずっとひいきにする傾向があって、新しい店ができてもすぐにそちらに行くということはない。高岡もそのようになればいいと思う。

市長

- 今日は、いろいろなご意見を聞かせていただいた。A L Tの皆さんとはずっとおつきあいをしていきたいので、このような機会を今後もつくっていきたい。よい思い出をたくさん作っていただき、高岡というまちをエンジョイしてほしい。
- 高岡にずっと住んでいただければうれしいが、J E T終了後は、高岡での経験を活かして皆さんの国や日本で活躍していただきたい。それぞれの国と高岡との懸け橋となってほしい。